

ご挨拶

皆様、日々の勤務ご苦労様でございます。

ようやく寒さも和らぎ三寒四温の時節柄になりました。そのような中で「株式会社三木美研舎」も新たなスタートが始まろうとしております。

現場皆様との「コミュニケーション」を良くして現場と本社の一体感を目標に会社を運営していきます。今後とも宜しくお願ひ致します。

つきましては、4月1日より様々なご縁が実り「株式会社三木美研舎」の共同経営者としてお迎えすることが出来ました「代表取締役副社長」を皆様へご紹介させて頂きます。

「三木美研舎」がビルメンテナンスを「LEAD」する！！

この思いも胸に取組んでまいりましょう。宜しくお願ひ致します。

代表取締役 横山 昌司



皆様こんにちは。

4月1日付で三木美研舎の副社長に就任しました伊井康高です。

略歴は下記に記載の通りですが、1981年に住友ゴム（ダンロップのタイヤやスポーツ用品で皆様にお世話になっている会社です）に入社し、43年間勤めました。内訳は国内の仕事が22年、海外の仕事が21年で、管理部門や営業部門、海外勤務など様々な種類の仕事を担当しました。

昨年の夏、横山社長と知り合い、話を重ねるうちに、三木美研舎が大きく成長する可能性があるのではないかと強く感じるようになりました、今年からお世話になることを決心しました。

住友ゴムの仕事の進め方や、タイヤ業界あるいはスポーツ業界で成功した事業モデルが、そのまま三木美研舎やビルメンテナンス業界で通用するとは思っていませんが、これまでの経験や知識は三木美研舎のお役に立てると確信しています。

そのためには、決して独りよがりにならず、皆様の声に耳を傾け、オープンに意見交換し、良い意見をどんどん取り入れることが大切だと思っていますので、どうぞよろしくお願いします。

皆様が誇りを持ち、同業他社が羨ましいと思えるような会社に三木美研舎が成長するよう、全力を尽くす所存ですので、力を合わせて頑張りましょう。

略歴

1981年	住友ゴム工業（株）入社
1997年	スポーツ海外部課長
2005年	SRIタイヤトレーディング社長
2011年	取締役常務執行役員
2016年	取締役専務執行役員米州本部長
2022年	取締役退任、顧問

代表取締役副社長 伊井 康高